

国土交通省近畿地方整備局
資 料 配 布

配 布	平成27年12月21日（月）
日 時	14時00分

件 名	第27回大阪湾港湾連携推進協議会において「大阪湾港湾の基本構想～スマートベイの実現を目指して～」が策定されました。
-----	---

概 要	<p>平成27年12月18日に開催しました「第27回大阪湾港湾連携推進協議会」におきまして、「大阪湾港湾の基本構想～スマートベイの実現を目指して～」が策定されましたのでお知らせします。</p> <p>1. 協議会の議事概要及び出席者につきましては、裏面のとおりです。</p> <p>2. 「大阪湾港湾の基本構想」とは、主要な大阪湾港湾の港湾計画の指針となることを目的として、概ね10年先の将来を見通して策定されたものです。</p> <p>本基本構想においては、大阪湾をとりまく現状と課題を分析し、目指すべき方向性のキーワードを「持続(Sustainable)」「国際市場(Market)」「先端(Advance)」「地域(Region)」「伝統(Tradition)」としております。</p> <p>これらキーワードの頭文字（SMART）には、大阪湾港湾が連携し、一体的かつ持続的に発展していくための「スマート化」を目指すという想いを込め、副題を「スマートベイの実現を目指して」としております。</p> <p>本基本構想につきましては、以下の近畿地方整備局港湾空港部のホームページで公開しておりますので、是非、ご一読ください。</p> <p>また、インターネットからの入手が困難な場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>【基本構想の入手先】 近畿地方整備局港湾空港部ホームページ http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/information/smartbay.html</p>
-----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 神戸海運記者クラブ 大手前記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 計画管理官 山岸 陽介 港湾計画課 課長 島村 博 課長補佐 石田 博 TEL (078)391-8361
------	---

第 27 回 大阪湾港湾連携推進協議会の議事概要

【日時・場所】

平成27年12月18日（金） 13:00～13:30

神戸地方合同庁舎 3階 第6会議室

【構成員及び出席者名簿】

(敬称略)

所 属		委 員	出 席 者		
港 湾 管 理 者	大阪府	港湾局長	井上 博睦	出席	
	兵庫県	県土整備部長	田中 稔	出席	
	大阪市	港湾局長	徳平 隆之	代理	計画担当課長 丸山 順也
	神戸市	みなと総局長	吉井 真	出席	
国	国土交通省	副局長	池田 薫	出席	
	近畿地方整備局	港湾空港部長	稲田 雅裕	出席	

【議事及び議事概要】

1. 議事 「大阪湾港湾の基本構想」について

2. 議事概要

- 事務局より「大阪湾港湾の基本構想（案）」について策定経過と基本構想の内容について説明した。
- 基本構想の説明に対して、構成員より特に異議はなかった。
- よって、大阪湾港湾連携推進協議会において合意され、本基本構想が正式策定した。

参考 1. 大阪湾港湾の基本構想とは

大阪湾港湾の背後圏をとらまえ、「産業」や「物流」、「防災」、「環境」などについて、大阪湾の将来のあるべき姿を想定し、港湾に求められる役割、具体的な施策等とりまとめるもので、大阪湾各港における今後の方向性を示すものです。

参考 2. 大阪湾港湾連携推進協議会とは

大阪湾における港湾の開発、利用及び保全に関する重要事項について連絡調整を図り、港湾相互の広域的な連携推進に取り組むことにより、広域的且つ総合的な見地から、大阪湾各港の開発、利用及び保全に資することを目的として、昭和 51 年に発足した協議会です。

過去には、大阪湾港湾の基本構想、フェニックス計画、阪神港一開港化、入港料の低減などを議論しています。構成は、港湾管理者、近畿地方整備局となっています。